

学 科	服飾美術専攻	担 当 教 員	田中 孝明 (実務経験あり)		
授 業 科 目	染色実習	科目区分	専門科目	2 単 位	
必修・選択	選択	授業形態	実習	開 講 時 期	1年次・後期
授業の主題 目 標	<p>学生は布による造形作品の制作として染色の応用段階に入り多様なスキルやテクニックを体得する。シルクスクリーンプリント、CGプリント、絞り染、型染、植物染料実験等の実習を行う。また、応用作品では各自が自由にテーマを設定し創造的な作品制作を目標とする。</p>				
授業の内容 進 め 方	<p>授業進行手順</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス, 課題説明 2. 型染による作品制作 (括り作業) 3. 型染による作品制作 (絞り染め) 4. 型染による作品制作 (型紙制作) 5. 型染による作品制作 (糊置き) 6. 型染による作品制作 (染色) 7. 型染による作品制作 (定着) 8. 布加工による作品制作 9. 布加工による作品制作 (染色) 10. 植物染料実験 11. 応用作品制作 (ディスカッション) 12. 応用作品制作 (アイデア出し) 13. 応用作品制作 (展開) 14. 応用作品制作 (試作) 15. 講評会 <p>定期試験は実施しない</p>				
実務経験を 活かす内容	<p>企業における商品開発の実務経験を活かし、応用作品制作におけるものづくりのデザイン企画、色彩計画、デザイン作成に関しての実践的教育を行います。</p>				
テ キ ス ト 教 材	<p>「絞り染め大全」, 「染色の基礎知識 合成染料の技法」を参考にする。 資料を配布する。</p>				
準備学習の 具体的内容	<p>各課題において、授業前の資料収集、デザインなどを求める場合がある。</p>				
評価の方法 基 準	<p>期日指定の作品 (100%)</p>				
履 修 上 の 注 意	<p>演習による作品制作が多く、提出物は毎回期日を厳守すること。</p>				